

災害に備えトリアージ訓練実施

大規模災害発生時に多数の傷病者を適切に処置するため、傷病の緊急度と重傷度により優先順位をつけ対応する「トリアージ訓練」が12月5日(日)実施されました。



トリアージ会場には、患者役の職員や各自主防から搬送されてきた負傷者が運びこまれ、医師や看護師が、患者への聞き取りや診断などを行い、症状の程度を示す色別のタグを取り付けました。

そして、外来処置室を傷病者処置会場として、傷病者の搬送や誘導が行われました。

トリアージの後、会場を講義室に移し、医師の講義のもと勉強会が開かれました。職員は、トリアージの基本や必要性、約束事などの説明を受け、今後の対策や対応、改善について考えました。

フィブリノゲン製剤の報道について

平成16年12月10日、厚生労働省から、1980年(昭和55年)以降のフィブリノゲン製剤納入医療機関名が、新聞等報道機関により公表され、当院も該当施設として報道されました。フィブリノゲン製剤は、大量出血時の止血等の目的で昭和63年以前多くの医療機関で用いられていました。当院では、昭和55年以降は、納入・使用実績は無く一切使用していません。しかし、昭和55年以前の診療記録並びにフィブリノゲン製剤の使用記録は保管されています。

また、平成4年以前に、輸血及び他の特定生物由来製剤(血液製剤)を使用し、C型肝炎ウイルスに感染している可

能性は完全には否定できません。過去平成4年以前、特に昭和55年以前)に、出産や大きな手術の際大量出血があり、上記の薬剤が使用された可能性のある患者様は、機会をみてC型肝炎ウイルス検査の実施をお勧めします。

検査は、保健所までお問い合わせいただくか、現在通院されている方は主治医に相談、または健康安心サロンで対応します。

なお、平成9年4月以降のドックにおける検診には、検査項目として導入されておりです。

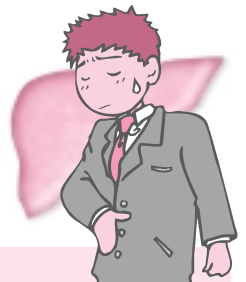
お問い合わせは、☎22-6211

薬剤室 後藤(内線250)

ホームページ <http://www.kekegawa-hsp.jp/oshrase/oshrase.htm>

募集 肝臓病教室

肝臓病(慢性肝炎・肝硬変・肝臓癌等)に関心のある方、お悩みの方のための「肝臓病教室」を開催します。どなたでも、お気軽にご参加ください。



- とき** 1月19日(水)
午後6時30分から8時
テーマ：C型慢性肝炎の
“新しい”インターフェロン療法
- ところ** 掛川市立総合病院1階 サロン講義室
- 対象** 肝臓病に関心のある方、
肝臓病でお悩みの方とご家族
- 参加料** 無料
- 講師** 総合診療科 高柳正弘医師
他、薬剤師・栄養士・看護師
- 問** 掛川市立総合病院 ☎22-6211
消化器科外来 (内線303)

申込不要。筆記用具を持参の上、直接会場へお越しください。

募集 両親学級

～新しい家族を迎えるために～

両親学級は、新しい家族を迎えるために、そして夫婦と一緒に新しい生命を育てるための勉強会です。また、夫婦とは何か、家族のあり方とは何かを考えてみる機会としても、是非ご参加ください。



- とき** 1月22日(土)
午後1時30分から3時30分
- ところ** 掛川市立総合病院外来棟 検診室
- 対象** 胎動を感じる頃の妊娠20週以後の方とご家族
- 参加料** 資料代 200円(おやつ付き)
- 講師** 掛川市立総合病院助産師
- 問** 掛川市立総合病院 ☎22-6211
3階西病棟(内線531)
要予約

ありがとうございました

退職職員

非常勤医療補助

高柳孝子

手術中材室(11/30付)